



イマジン
ロータリー

国際ロータリー第2610地区
南砺ロータリークラブ

クラブ会報 **な ん と**



NO. 2596

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/福光会館2Fサクルーム1 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 〆〆〆光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

写真撮影
写真同好会
高野
実会員



第2657例会 令和5年4月25日(火) 曇り 14℃

- ◆点鐘 12:30 谷口和尋直前副会長
- ◆司会 谷村修基 S A A
- ◆ソング 「我等の生業」
- ◆会長の時間 谷口和尋直前副会長



「夜明け前」

◆R L I 修了証伝達

尾山裕和会員 谷村修基会員

◆幹事報告 石崎和三幹事

①Pガバナーの方々がニュースを出しておられます。その中に四国地方のクラブでのアンケートで、

Q A. あなたは自分のクラブに満足していますか？

ア. 満 足 43% イ. どちらかと言えば満足 38%
ウ. どちらかといえば不満足 1% エ. 不満足 1%

Q B. ロータリー活動は自己成長につながっていますか？

ア. 大いに役立っている 27% イ. 役立っている 57%
ウ. あまり役立っていない 2% エ. 殆ど役立っていない 0%

何故これを引用したかと言えば、私が入会した当時の会員は55、6名でした。10名近く減っています。次期は退会0、入会者4～5名を目標にしています。私は3名の方に入会を誘っていて、入会申込書を用意しています。皆さんも会員を増やす為力をお貸し下さい。

②例会変更案内＝5月分…砺波(1、22) 高岡北(1、15)、小矢部中(4、25)、小矢部(2、9、30)、氷見(4、11、25)のRC。

*数字は例会変更日で赤数字はメークok!の日)

◆委員会・同好会報告

●親睦活動委員会

吉田 実親睦活動委員長

《ゴルフ例会の案内》

日時：6月6日(火) 例会点鐘 12時 ゴルフスタート13時

場所：ゴルフ倶楽部ゴールドウイン

*表彰式、懇親会：19時/みや川にて(ゴルフ不参加の方も歓迎！)

★ニコニコボックス 4/25 谷村賢治委員長

石崎和君 皮靴履いて飲んだらコケました。アバラ骨ヒビ入りました。皆様も気をつけましょう。

木村君 先日の地区協議会にたくさんの方に出席して戴き、また青龍での懇親会も有難うございました。

岡部君 23日の地区協議会に参加して次年度の勉強をしてきました。戻ってから「青龍」での懇親会も本当に楽しかったです。

久恵君 地区協議会は青龍さんの反省会のみ参加となりました。谷口さんのご配慮で20年ものの紹興酒ちょっとだけ戴きました。

松本君 連如上人の御影道中に参加しました。京都本願寺を出発し、吉崎別院までの徒歩での旅です。南無阿彌陀仏！

柳 君 連日の農作業で、クタクタです。今日のはのんびりしたいものです。

安居君 日曜日の「地区研修・協議会」お疲れ様でした。話やパネルディスカッションいっぱい拝聴致しました。やっぱり難しい内容でした。

谷村賢君 先日、今年初のゴルフをしました。まだ筋肉痛です。

古瀬君 早退します。谷口さん、宜しくお願いします。

船藤君、山田清君、木勢君 / 早退します。

次回の予定 5月9日(火) 第2658回例会
「RAセミナー」ゲスト：中田悠貴南砺RAC会長
担当 中田裕二RA委員長

◆出席報告 松本敏博委員長

会員数	4月25日出席率	4月11日(修正)
43 (免除1)	69.05% (出29)	76.19% (出32 内メーク1)

メークアップ：野村守君

本日のプログラム 5月16日(火) 第2659回例会
《早朝例会》桜ヶ池土堤にてオミナエシ苗植栽
担当 森 雄一社会奉仕委員長

古瀬会長に代わり務めさせて戴きます。最近何か暖かくなならない日が続き未だコタツやストーブを片付けられない日々が続いております。

先般の2023～2024年度のための地区研修協議会“ロータリーの魅力を広めよう”というテーマで開かれ当クラブから24名の登録が有りました。この後木村会長エレクトより報告がありますが私から少しだけ研修資料の一部分を読ませて戴きます。

2023～2024年度RI会長ゴードンR. マッキナリーさんの話です。

メンタルヘルスへの取り組みです。心の健康状態をロータリークラブが取り組んでいくという話です。マッキナリー会長はさらに新型コロナウイルスの世界的流行によって深刻化しているメンタルヘルスの影響を受けている人達にロータリー会員が希望を与えるべきであると述べました。多くの人が家族を失い社会的繋がりを絶たれ、特に若い人たちの教育や育成が妨げられています。

その結果、世界でメンタルヘルスの問題に直面する人が増えています。しかし、助けを求めることが弱さの表れであると考えられることが少なくありません。「真実から目を背けることは出来ない。助けを求めることは勇気ある行動です。健康と幸せに至る道を求めることには更に勇気があることです。」次年度以後ロータリーはメンタルヘルスサービスの改善に取り組んでいき、ロータリーは会員と奉仕を受ける人の両方を支える組織として知られるべきだと述べました。「メンタルヘルスの専門家なら誰もが口をそろえてこういでしょう。他の人を助けることで本質的に自分自身が助けられるのだ」と。

講演の最後には継続と革新の理想的なバランスについて述べました。「ロータリーは平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とすることを継続すると同時に変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げばロータリーはより平和でより希望のある世界を築く手助けが出来ます。」

四つのテスト
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

令和5年4月23日(日) 白山市松任文化会館ピーノ

・11:00～12:00 次期クラブ会長会議

3月18日の2023～24年度の会長エレクト研修セミナー



の再確認の内容であった。

ゴードン・マッキナリー2023-24RI会長(スコットランド)
スコットランドにて歯科医院を経営、26歳でロータリー
会員になり、RI関係の活動を続けられている。夫人も
ロータリーの会員で、共に素晴らしい経歴がある。



次年度のテーマ「世界に希望を生み出そう」

私たちの目標は破壊的な紛争から世界が立ち直れるように、
希望を取り戻す事で、そうすれば自分たちの為に持続可能な変化をもたらす事が可能となる。

次年度ガバナーの原氏からは2004年の南アジアの津波の後タイでの被害を受けた女性からの言葉
で「ロータリーのおかげで前向きな気持ちを取り戻す事が出来た。」が元になったとの事です。

又、ロータリーの継続となっているポリオ根絶にも言及されている。

＊2023-24ガバナー 原 勉 (はらつとむ) 白山RC (自動車販売修理)

1月8日～12日、アメリカフロリダ州オーランドで国際協議会に出席してRI会長に会う。日本から
32名のガバナーエレクトとパートナーが参加。

○2610地区活動方針「ロータリーの魅力を広めよう」 ○ポリオ根絶を最重要課題とする。

○DEI(多様性、公平さ、インクルージョン(包摂))の取り組みに本腰を入れる。と聞く。世代間の格差とか、女性会
員の増強を願う。

○ガバナー公式訪問 (南砺RC、9/12) ガバナー補佐(8/29)

チャリティーランチの実施、差額をR財団に寄付してとの事。9/12は金のかけない弁当でOK。地区協議会、地区
大会には5年内の会員に参加願う。

○地区組織について

RLI委員会、会員拡大・増強委員会、公共イメージ委員会に 力点あり。

《質疑応答》

米山奨学生で中国が多いとの指摘がある。当クラブでも4月から一年半、ニーシェンチェ君(倪 献策 中国・遼
寧省)…富山大学医博3年…の受け入れをすることになっています。

■全体会議Ⅰ(大ホール)13:00～

基調講演までは、午前の会議の繰り返しである。

【基調講演】14:00～

講師：菅原裕典氏(仙台泉RC) 職業分類：式場

・2019-22年度 第1地域ロータリーコーディネーター ・2021-22年 国際協議会研修リーダー
第2520地区パストガバナー {当地区の柳生G(2015～16)と同期 (岡部さんの前年)}

【演題】「強いクラブを作る」

WBCの大谷の言葉で「あこがれを止めて、勝ちに行こう」出る事が第一ではなく、勝つことが第一である。ロー
タリーにおいては思い込みは止めましょう。地域に溶け込んだ活動をしよう。楽しく感じるクラブにしましょう。
元気のあるクラブにする。会社においても元気で楽しい会社にしよう。知恵を出して持続的な動きをする。

強いクラブとは安定感がある。年齢層の幅がある。そして地域リーダー的な方々が所属する、ブランドがある。
明るさ、行動力、心地良さが重点である。

人の話を聞き、話しをする。RLIに参加して聞いて知る。そしてリーダーとなって行く。時代背景にあった活動
をする。企業においても顧客が満足する様な行動で持続的な存在があり、繁栄もできる。ロータリーも同じである。
職業人としてのリーダーシップをロータリーでも発揮してもらおう。そして人と人のつながりで輪を広げていくし、
時間をかけてチョビチョビと活動をする。 奉仕をする事で信頼を受ける。

・クラブへの勧誘は相手に「あんただから誘うのだ」とイメージ付けをして、自分は存在があると認識させる。

・ロータリーのブランドと価値ある組織からの勧誘と思い込んでもらう。

・毎週の例会で、ただ食事をするだけでなく、なにかを感じ取ってもらう様になればベスト・ベターである。

・是非ともこの機会が入会によいチャンスと掴んでもらいたい。

・それぞれのRCにおいての役割りを認識をする。(各委員長なりの)

以上の事柄に留意して活動してもらう。

【パネルディスカッション】 15:10～「強いクラブを作るために、地区は何が出来るか」4人のパネラーの話
があった。

■全体会議Ⅱ(大ホール)16:30～

黒川伸一ガバナー所感。原 勉(白山次期ガバナーへの伝達。地区大会(野々市)。大橋聡司(宇奈月)ガバナーノミニ…次期地区
研修・協議会会場の紹介(魚津)。閉会の言葉…田中和子(白山)地区研修・協議会実行委員長。

(今回の会報担当・井沢正生)



原勉2023-24ガバナー



講師・菅原裕典氏